

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

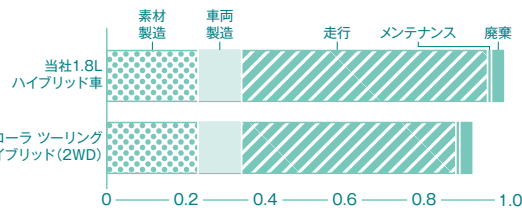
<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>



■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。

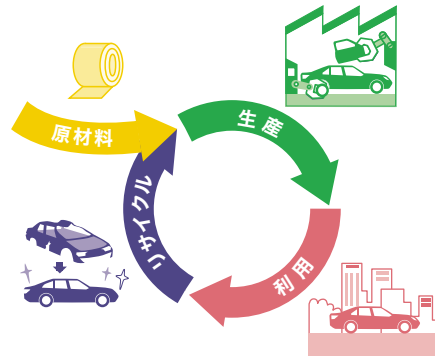
LCA実施結果 CO₂二酸化炭素 (Carbon Dioxide)



トヨタでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法(LCA/ライフサイクルアセスメント: Life Cycle Assessment)で評価し、自動車の生涯走行距離10万km(10年)で計算した場合の結果を指数で示しています。トヨタが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関テュフラインランドによるISO14040/14044規格に基づく審査・認証を受けました。

■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタ コーラーツーリング 環境仕様

	6AA-ZWE219W	6AA-ZWE215W	5BA-MZE17W
車両型式			
車両重量	kg 1,350	1,370 1,390	1,400 1,420 1,440
CO ₂ 排出量*1 (WLTC)	g/km 79	85	84 93
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)	認定レベルまたは適合規制値 CO/NMHC/NOx/PM	認定レベルまたは適合規制値
車外騒音	規制区分	加速(規制値)/定常/近接	
冷媒の種類(GWP値*3)/使用量			
環境負荷物質削減	鉛/水銀	カドミウム/六価クロム	
車室内VOC*7			
環境負荷物質使用状況等	鉛	水銀	六価クロム
リサイクル関係	リサイクルし易い材料を使用した部品	樹脂、ゴム部品への材料表示	リサイクル材の使用

- *1. 燃料消費率は「主要諸元表」をご覧ください。
- *2. WLTCモード走行
- *3. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数)
- *4. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標準150を上回らないことが求められております。
- *5. 1996年乗用車の業界平均1,850g(リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。
- *6. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)。
- *7. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表(全車)				※リサイクル料金は'24年4月時点の金額。	
リサイクル預託金				資金管理料金	合計
シュレッターダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金	290円	12,100円
8,880円	2,800円	—	130円		

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。